

2.1.4 SL-403C/2000, SL-403CMC/2000

項目		SL-403C/2000	SL-403CMC/2000		
能力・容量	ベッド上の振り	mm	935		
	クロススライド上の振り	mm	738		
	センタ間距離	mm	2325		
	最大加工径	mm	620	650	
	標準加工径	mm	368 [12角] (456 [10角])	374 [12角] (461 [10角])	
	最大加工長さ	mm	2068	1973	
移動量	X軸移動量	mm	345 [310 + 35]	345 [325 + 20]	
	Z軸移動量	mm	2195	2100	
主軸	主軸回転速度 *1	min ⁻¹	1速 : 4 ~ 109 ~ 333 ~ 428, 2速 : 15 ~ 395 ~ 1202 ~ 1500 *2		
	主軸変速レンジ数	段	2		
	主軸端		JIS A ₂ -15		
	主軸貫通穴径	mm	185		
	主軸軸受内径	mm	260		
	主軸の最小割出し角度	°	—	0.001 [最小設定単位]	
刃物台	刃物台の数		1		
	刃物台の形式		12角 (10角) タレット		
	刃物台の工具取付け本数	本	12 (10)	12 (10) [回転工具 : 12 (10)]	
	角バイトのシャンク部の高さ	mm	32		
	ボーリングバーのシャンク部の直径	mm	最大 60		
回転工具主軸	回転工具主軸回転速度	min ⁻¹	—	3000	
	回転工具加工能力	mm	—	ドリル : Max. φ32 タップ : Max. M24	
送り速度	早送り速度	mm/min	X: 20000, Z: 24000	X: 20000, Z: 24000, C: 56 min ⁻¹	
	ジョグ送り速度	mm/min	X, Z: 0 ~ 5000 [20段]		
心押台	心押台の移動量	mm	2000		
	心押軸の直径	mm	150		
	心押軸のテーパ穴の形式		MT5 [ビルトインセンタ]		
	心押軸の移動量	mm	150		

項目		SL-403C/2000	SL-403CMC/2000
電動機	主軸用電動機 (30分/連続)	kW	30/22 (37/30)
	送り軸用電動機	kW	X: 7.0, Z: 7.0
	回転工具主軸用電動機 (30分/連続)	kW	—
	油圧用電動機	kW	2.2
	潤滑用電動機	kW	0.02
	クーラント用電動機 (60Hz/50Hz)	kW	0.52 (1.04)/0.325 (0.635)
所要動力源	空気圧源	MPa, L/min	0.5, 300 <ANR> *3
タンク容量	油圧ユニットタンク容量	L	10
	潤滑油タンク容量	L	6
	クーラントタンク容量	L	330
機械の大きさ	機械の高さ	mm	2538
	所要床面の大きさ	mm	5869 × 2554
	機械質量	kg	14000
			15000



(1) () 内の数値はオプションを示します。

(2) *1 使用する治具や工具などにより最高回転速度が制限される場合があります。

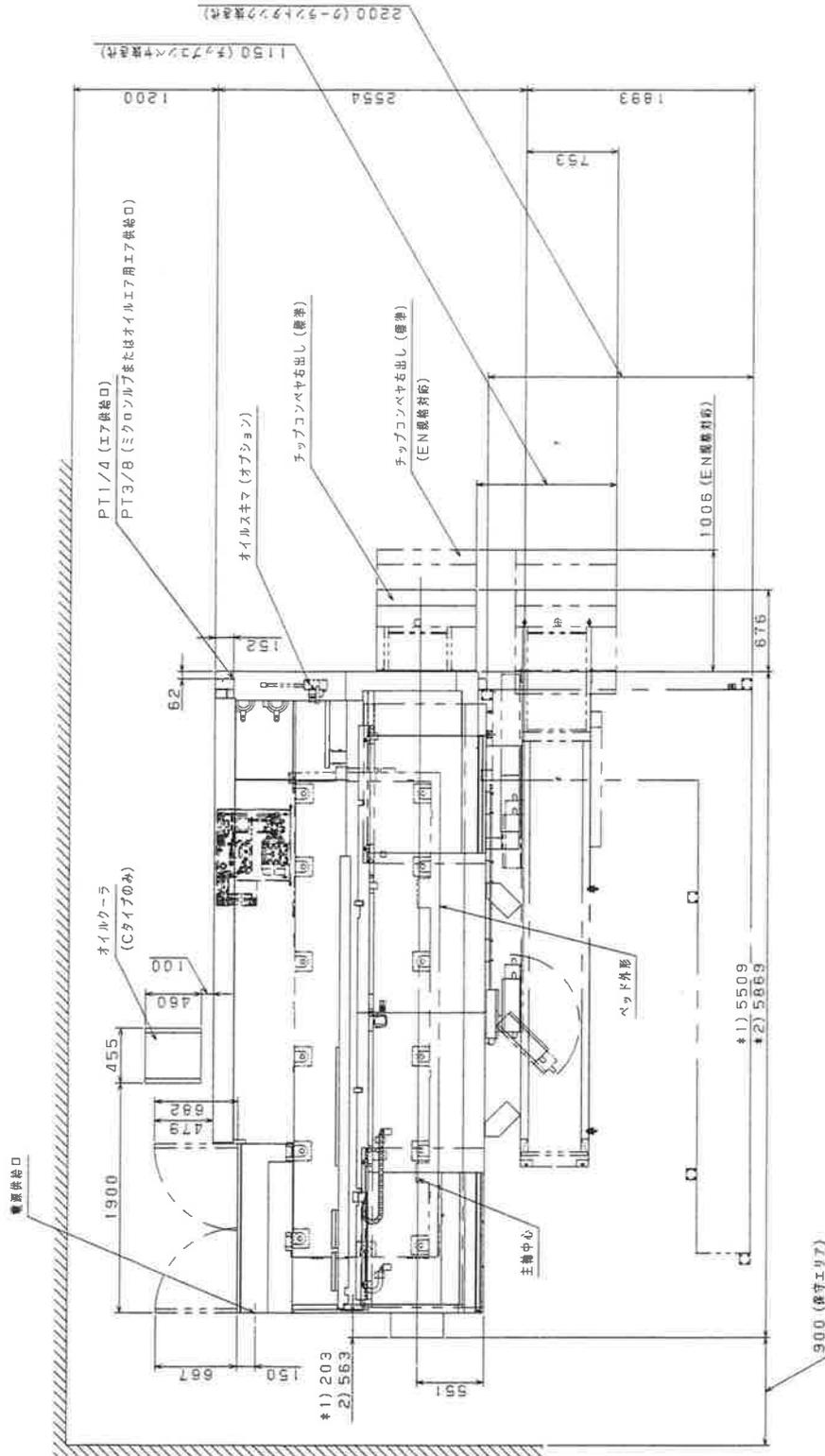
*2 1500 min⁻¹ 仕様

*3 <ANR> は、温度 20°C、絶対圧 101.3 kPa、相対湿度 65% である標準空気の状態を示します。

3.3 SL-403/2000

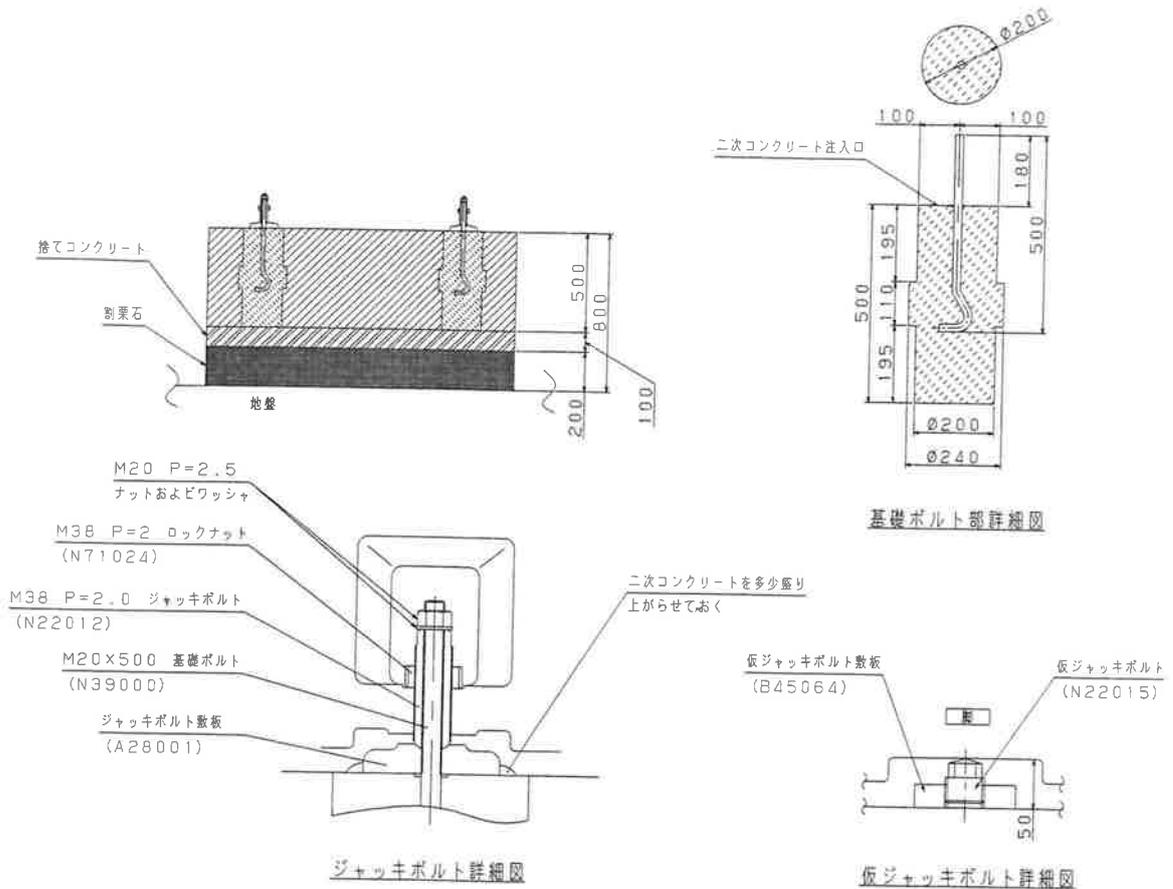
3.3.1 EN 規格対応・EN 規格非対応共通

単位 : mm



- (1) *1) は、SL-403B/2000, SL-403BMC/2000 を示します。
- (2) *2) は、SL-403C/2000, SL-403CMC/2000 を示します。

単位：mm



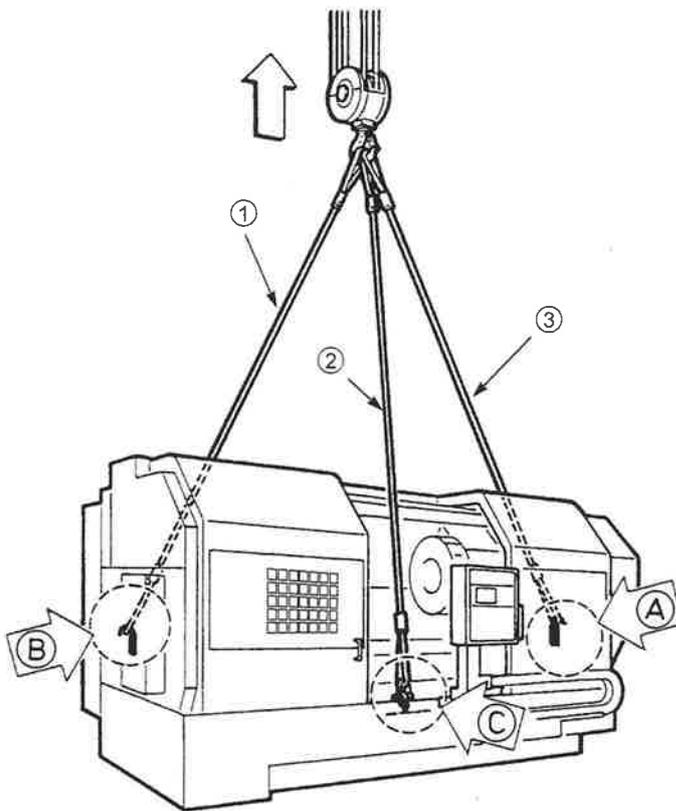
重量および面圧の推定値		
	B, Cタイプ	M, MCタイプ
本機重量	14000 kg	15000 kg
最大加工物重量	5000 kg	5000 kg
基礎コンクリート重量	9802 kg	9802 kg
基礎コンクリート下面の平均面圧	34.62 kPa	35.79 kPa
要求される安全地耐力	51.98 kPa	53.64 kPa

番号	図番	名称	材質	数量	備考
	N22015	仮ジャッキボルト	SCM435	6	特別付属部品
	B45064	仮ジャッキボルト数板	SS400	6	特別付属部品
	Y60120	M20用ナット		13	特別付属部品
	Y70020	M20用ワッシャ		13	特別付属部品
	N39000	基礎ボルト		13	特別付属部品
	N71024	ロックナット	S45C	13	特別付属部品
	N22012	ジャッキボルト	SCM435	13	標準付属部品
	A28001	ジャッキボルト数板	FC250	13	標準付属部品



- (1) 本図は大体の標準を示すもので、据付け場所の地盤によりコンクリートの厚さを増減してください。
- (2) 発泡スチロールの幅：100 mm
- (3) コンクリートが半乾きの状態で機械の外側に当たる部分を 100 mm ほど面取りし、二次コンクリートを注ぎ込みやすくしてください。
- (4) 捨てコンクリートは、 σ_{28} (打込み後 28 日目の強度) = 20.6 MPa 程度のものを使用してください。
- (5) コンクリートは、 σ_{28} = 20.6 MPa 程度のものを使用してください。
- (6) 基礎外形より外側に 100 mm 大きく土を掘ってください (発泡スチロールを土の内側に張り付けるため)。

< SL-403/2000 >



<ワイヤロープ寸法>

記号	直径 (mm)	長さ (mm)
①	φ22	4100
②	φ22	4240
③	φ22	4150

機械質量 (kg)	SL-403/2000:	14000
	SL-403MC/2000:	15000

